

解答プリント「中学社会・歴史的分野」

■補充プリント

5 ヨーロッパ人との出会いと全国統一

【評価の観点】㊦：思考・判断・表現 ㊦：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>1 ㊦ ① 十字軍</p> <p>㊦ ② ルネサンス</p> <p>㊦ ③ コロンブス</p> <p>㊦ ④ 宗教改革</p> <p>㊦ ⑤ 鉄砲</p> <p>㊦ ⑥ 織田信長</p> <p>㊦ ⑦ 豊臣秀吉</p>	<p>1 ① 十字軍の遠征は、1096年から約200年間続いたが、イスラム教徒の抵抗により失敗した。</p> <p>② イタリアで始まったルネサンスは、15～16世紀には西ヨーロッパ各地に広まっていった。</p> <p>③ 1492年にコロンブスが到達したのは西インド諸島であった。</p> <p>④ ルターは教会の免罪符の販売を批判して宗教改革を始めた。</p> <p>⑤ ポルトガル人が乗っていたのは中国人を頭とする倭寇の船であった。</p> <p>⑥ 足利義昭は1568年に織田信長の力によって将軍となっていた。</p> <p>⑦ 豊臣秀吉の2度にわたる朝鮮侵略を、文禄の役・慶長の役とよぶ。</p>
<p>2 ㊦ (1) 免罪符</p> <p>㊦ (2) フランシスコ=ザビエル</p> <p>㊦ (3) 長篠の戦い</p> <p>㊦ (4) 太閤検地</p>	<p>2 (1) サン・ピエトロ大聖堂はバチカン市国内にある。</p> <p>(2) イエズス会は、ロヨラやザビエルが結成したカトリックの団体で、海外への布教活動を積極的に行った。</p> <p>(3) 武田勝頼が指揮する騎馬隊が、大量の鉄砲により打ち破られた。</p> <p>(4) 太閤検地では、田畑の面積を実際に調査し、収穫高を石高で表した。</p>
<p>3 ㊦ (1) プロテスタント</p> <p>㊦ (2) マゼラン</p> <p>㊦ (3) 南蛮貿易</p> <p>㊦ (4) 兵農分離</p> <p>㊦ (5) 千利休</p>	<p>3 (1) プロテスタントを新教、カトリックを旧教ともよんでいる。</p> <p>(2) マゼラン一行は、5隻の船、280人の乗組員でスペインを出発したが、出発から3年後にスペインに帰国したのは、1隻の船で18人だけであった。</p> <p>(3) 日本ではスペイン人・ポルトガル人を南蛮人とよんだことから、これらの人々との間で行われた貿易を南蛮貿易といった。</p> <p>(4) 豊臣秀吉は、刀狩・検地を行うとともに、身分統制令を出して農民の転業や武士が町人・農民になることを禁止した。</p> <p>(5) 千利休は堺の商人の家に生まれ、織田信長にも仕えていた。</p>